

議案第 189 号

川崎市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する
条例の制定について

川崎市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和 7 年 1 1 月 2 6 日提出

川崎市長 福田 紀彦

川崎市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する
条例

川崎市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例（令和 7 年川崎市条例第 28 号）の一部を次のように改正する。

第 18 条第 1 項中「保育士（」の次に「法第 18 条の 29 に規定する地域限定保育士及び」を加える。

第 21 条中第 10 号を第 11 号とし、第 4 号から第 9 号までを 1 号ずつ繰り下げ、第 3 号の次に次の 1 号を加える。

- (4) 児童福祉法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 11 号）第 5 条の 2 の 8 に規定するこども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

附 則

この条例は、令和 8 年 3 月 1 日から施行する。ただし、第 18 条第 1 項の改正規定は、公布の日から施行する。

参考資料

制 定 要 旨

一時保護施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、一時保護施設に置くべき児童指導員の資格要件にこども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者を加え、及び一時保護施設に置くべき保育士の資格要件に地域限定保育士を加えるため、この条例を制定するものである。